2024年度　第1回北九州地区学術研修会

**皆様へ**

この度、2024年度の第1回北九州地区学術研修会を開催いたします。本研修会では、放射線医療の現場で重要となるDR胸部高圧撮影における画質と被ばく線量の最適化について、専門家をお招きし、最新の知見を共有いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**テーマ**：DR胸部高圧撮影における画質と被ばく線量の最適化

-DR高圧撮影で肺癌をつかみ撮れ-   
**講　師**：小田 敍弘 先生　  
**日　時**：2024年10月2日（水）18:30～20:00  
**会　場**：WEB開催（映像情報メディカル使用）

参加費：会員無料（日本診療放射線技師会の会員も含みます。)

非会員￥1,000円（事前決済のみ）

**内　容**：  
本研修会では、DR（デジタルラジオグラフィー）撮影における画質と被ばく線量の最適化について、特に肺がん（浸潤がん）の画像診断に適合するDR胸部最適線質について解説します。以下の3つのトピックを中心に議論を進めます。

1. 全国の施設によるDR撮影の被ばく線量と撮影条件の実態
2. DR胸部高圧撮影を用いた臨床画像の画質評価
3. 被写体コントラストの基礎理論、線質硬化を含むレベル3、FPD(CsI)検出器の吸収・散乱線を含むレベル5

QR コード

自動的に生成された説明**視聴方法**：  
視聴は、映像情報MedicalのWebinarを使用します。事前に映像情報Medicalの会員登録が必要となります。会員未登録の方は、登録を行ってください。  
会員登録のQRコードを提示します。

会当日に映像情報Medicalにアクセスし視聴してください。  
参加者の確認のため、ウェビナー（Zoom）参加時の姓名は申込み時と　　　　　　同一（漢字表記）にしてください。

北九州地区　学術担当

産業医科大学　永元　啓介